

感染症予防対策に関する指針

公益財団法人岩手県予防医学協会

幼老統合施設 Cocoa デイサービス

1. 感染症予防及びまん延防止のための基本的な考え方

本指針の目的は幼老統合施設 Cocoa デイサービスにおける感染症の予防及びまん延防止に向けた具体的な取り組みを定めることである。これには職員、利用者の健康と安全の確保が含まれる。特に高齢者や基礎疾患を持つ利用者が多い介護現場において、感染症は深刻な影響を及ぼす可能性があるため、適切な予防措置の実施と迅速な対応が必要である。

本指針は、これらのリスクを最小限に抑え、安全な介護環境を提供するための基盤を築くことを目指す。

2. 感染症予防対策委員会の設置

施設内での感染症の発生を未然に防止するとともに、発生時における利用者及び家族等への適切な対応を行うため、感染症予防対策委員会を設置する。

(1) 設置目的

感染症の予防と早期発見に加え、感染症が発生した場合は、まん延を確実に防止するため「感染症予防対策委員会」を設置する。

(2) 感染症予防対策委員会の構成委員

- ・施設管理者
- ・看護師
- ・介護福祉士
- ・生活相談員

(3) 感染症予防対策委員会の開催

委員会は定期的に6カ月に1回以上開催する。ただし必要に応じて随時開催する。

(4) 検討事項

以下の事項について検討し、そこで得た結果は職員に周知徹底を図る。

- ① 事業所内感染対策について
- ② 指針・マニュアル等の整備・更新
- ③ 利用者及び職員の健康状態の把握
- ④ 感染症発生時の措置(対応・報告)
- ⑤ 感染防止のための職員研修の内容に関すること
- ⑥ 感染症対策実施状況の把握及び評価

3. 感染症予防(平常時の衛生管理)

(1) 施設内の衛生管理

施設では感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のため、施設内の衛生保持に努めること。手洗いの場の整備や特に多くの人に触れるドアノブ、手すり、スイッチ等は消毒用エタノール等を使用して頻繁に消毒することが望ましい。整理整頓を徹底し換気、清掃、消毒を定期的実施し施設内の衛生管理、清潔の保持に努める。

(2) 感染症対策

介護・看護の場面では職員の手洗い、消毒を徹底し必要に応じ個人用防護具(手袋、マスク、ゴーグルなど)を着用する。また血液や排泄物等を扱う場面では細心の注意を払い適切な方法で対処する。また利用者の異常を出来るだけ早く発見するために、利用者の健康状態を常に注意深く観察する。これらの基本的な予防策は、日常のケア業務において感染リスクを低減する上で非常に重要である。

4. 感染症発生時の対応

感染症が発生した場合、利用者及び職員の生命や身体に重大な影響を生じさせないように、利用者等の保護及び安全の確保を最優先とし、下記の事項について迅速に対応することとする。

(1) 発生状況の把握

感染症が発生した場合、発生状況を正確に把握する。これには発症者数、感染の症状、感染が疑われる日時と場所の特定が含まれる。

(2) 感染拡大の防止

感染拡大を防ぐには、感染したと疑われる人々の共有エリアの消毒、感染者の健康観察が必要である。感染が確認された場合、他者との接触を最小限に抑えるための措置を速やかに実施する。

(3) 保健所及び医療機関との連携

感染症の発生時には、地域の医療機関、保健所、市町村の関係部署との連携が不可欠である。これには感染の報告、専門的なアドバイスの受け取り、対応策の協議が含まれる。

(4) 行政等への報告

感染症の発生は、関連する法令や規則に基づき、適切な行政機関へ速やかに報告する。報告には、感染者数、感染経路の推定、現在の対策状況などの詳細を含める。

(5) 発生時における施設内や上記関係機関への連絡体制

感染症発生時の対応を効果的に行うためには、施設内の連絡体制を整備し、迅速かつ明確な情報共有を行う。これには緊急連絡網の整備、職員や利用者、上記関係機関への情報提供が含まれる。

5. 職員への研修・訓練について

感染症の予防及びまん延防止のための職員への研修・訓練は職員に感染症防止に関する基本的な内容と適切な知識を普及、啓発することを目的とする。

(1) 新規採用者に対する研修

新規採用時に、感染対策の基礎に関する教育を行う。

(2) 定期的研修

感染対策に関する定期的な研修を年2回以上実施する。

(3) 訓練(シュミレーション)

事業所内で感染症が発生した場合に備えた訓練を年1回以上実施する。

6. 指針の閲覧

「感染症の予防及びまん延の防止のための指針」は求めに応じていつでも施設内で閲覧できるようにする。またホームページ等にも公表し、利用者及び家族がいつでも自由に閲覧できるようにする。

本指針は、令和6年4月1日より施行する。